

コロナ時代の 新歓

2班

廣谷泰斗・原田貴史・松本太郎・平川沙和・谷口渚
指導教員: 甲斐田直子
TA: 御手洗陽

全体の流れ

背景

目的

予備調査

今後の予定

背景

コロナウイルスで生活はどう変わった？

背景

身の回りの環境変化

入学式の中止

大学入校規制

いつもと違う大学生活

オンライン授業

課外活動の中止

背景

オンライン授業

日本全国の大学で
オンライン授業を開始



キャンパスに行かない生活



背景

大学生は・・・

2020年8月5日 朝刊
朝日新聞

友達0で夏休み

大学生の日常が
壊されている



(ひらく 日本の大学) オンライン授業、憤る学生 朝日新聞・河合塾共同調査
<https://www.asahi.com/articles/DA3S14575683.html>

オンライン授業の弊害

大学の友達がいらない

苦しんでいる人がいる

話し相手がいらない

疎外感で幸福度が下がる？

学生の主観的幸福度を高めるものは…

経済的に豊か

交流関係が充実

課外活動に参加

大学生の幸福度と学業に対する主観的評価 アンケート調査と学業データによる分析
佐々木 俊一・山根 崇子・マルテフ グラジゴシユ・布施 匡章・藤本 和剛

疎外感で幸福度が下がる？

学生の主観的幸福度を高めるものは…

経済的に豊か

交流関係が充実

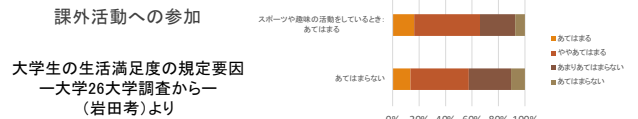
課外活動に参加

人との関わりが大学生にとって重要

大学生の幸福度と学業に対する主観的評価 アンケート調査と学業データによる分析
佐々木 俊一・山根 崇子・マルテフ グラジゴシユ・布施 匡章・藤本 和剛

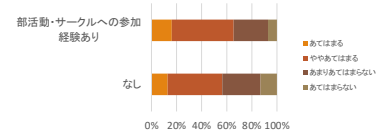
疎外感で幸福度が下がる？

スポーツや趣味の活動と生活満足度



部・サークルへの参加経験と生活満足度

課外活動に参加している人は生活満足度が高い



サークルの参加動機

親和

自由

健康・体力

達成

友人の獲得

雰囲気・練習

健康の維持・増進

技術や記録の向上

回避

固執

社会的有用性

辞めることへの引け目

活動の継続

得られる便益

大学生の組織スポーツへの参加動機に関する研究：体育会運動部とスポーツサークル活動参加者の比較（2006）

サークルの加入率

サークルや部活動への参加状況

参加していない

大学生とサークルは密接な関係

辞めた
22%

7割強の人がサークルを経験

大学生の学習・生活実態調査報告書
https://berd.benesse.jp/berd/center/open/report/daigaku_jittai/hon/daigaku_jittai_2.2.3.html

サークル活動の入り口

大学生の幸福度にサークル活動が大きく影響を与える

- ・新入生は自分に合ったサークル・団体を見つけて充実した学生生活を送りたい！
- ・サークル側も新入生を獲得してよりよい団体にしたい！



団体への入り口としての新入生歓迎会

新歓

新歓形式の差

しかし、コロナウイルスの影響で例年通りの新歓が行えなくなった。

- ・大学から課外活動自粛要請
- ・対面の新歓が実施できない



例年通りのSNS利用だけでなく、zoomなどを活用した「**オンライン新歓**」の発生。



Twitterなどで実施することを告知
↓
zoomなどで疑似的に対面で新歓を行う

新歓形態の差

実施形式	例年の新歓	今年の新歓
	対面	非対面
TWITTERの利用	活動報告や新歓PVの公開のみ	例年同様＋外部ツール(zoom等)への誘導・DMで個人的勧誘
参加対象	全ての新入生	能動的な新入生
新入生のコミュニケーションの作りやすさ	簡単	難しい

オンライン新歓におけるメリット・デメリット

新歓する側のメリット

- ✓一回の新歓で対面より多くの一年生に団体紹介ができる。
- ✓人手が足りない

新歓する側のデメリット

- ✓聞き手からの反応がない
- ✓一方的に話すだけの新歓

新入生のメリット

- ✓足を運ばずに様々な団体の新歓に参加できる

新入生のデメリット

- ✓新入生同士の交流ができない
- ✓団体の雰囲気オンラインでつかむのは難しい。

目的

私たちの演習の到達点

私たちの目的

1. コロナ時代における新歓の形を探す
2. 体験、接触ができない中でよく自分に合ったサークルを見つける方法はないか
3. 大学は次にどんな対応を取ればいいのか

1. コロナ時代における新歓の形を探す

25

オンライン新歓ってどうやったらいいの？

どうやったら一年生が

新歓への最適解を示す

するには？

2. 体験、接触ができない中でよく自分に合ったサークルを見つける方法はないか

26

本当に自分にあったサークルを

サークルをよく吟味しないまま加入

3. 大学は次にどんな対応を取ればいいのか

27

第二波にどう

普段通りの活動はいつから？

学生のための対応のあり方

どしたら？

28

予備調査

3つの調査方法

29

①各団体の公式SNSを調査

②各団体にヒアリング

③学生生活課学生支援チームにヒアリング

①各団体の公式SNSを調査

30

調査理由

コロナの影響で新歓は **オンライン** が中心

SNSを調査することで各団体の活動状況、新歓情報を収集することができる。
集めた情報を時系列にしてまとめる。

SNSでは公開できない各団体の活動を知るためにヒアリングを行った

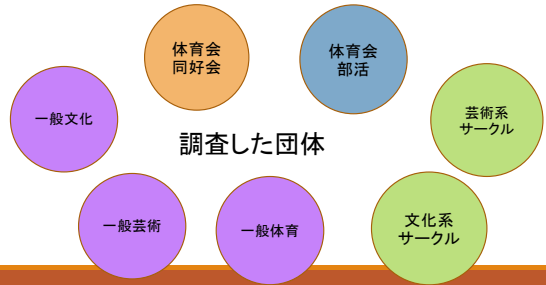
①各団体の公式SNSを調査

②各団体にヒアリング

コロナ禍における各団体の活動の時系列を作成し比較

各団体の新歓活動情報収集

筑波大学のサークル及び部活の今年の新歓活動について公式SNSを調査。さらに各団体にヒアリングを行った。



部活

日付	活動内容
4/7	活動停止
4/17	ツイッターでスタッフ募集
5/10	筑波大学開催の体育会合同オンライン新歓に参加(不参加)
8/12	部活動は新歓活動をしなくても一定数は入部する。
8/14	

体育会同好会

日付	活動内容
3/17	オンライン新歓
3/18	新歓PV公開
4/1	活動停止
4/29	メンバー紹介
5/10	筑波大学開催の体育会合同オンライン新歓に参加(不参加)
5/17	オンライン新歓
6/14	オンライン新歓
6/29	女性限定オンライン新歓
9/1	活動再開(火曜以外)
9/2	1年生が練習に参加
9/15	対面新歓開催

積極的にオンラインを活用して新入生を勧誘。

一般体育

日付	活動内容
4/8	活動停止
4/26	メンバー紹介
5/24	オンライン新歓
5/31	オンライン新歓
6/3	活動再開
6/13	活動停止
6/15	自主練開始
7/29	新入生の住んでいる地域調査
8/6	1年生とご飯会 1年生が自主練に参加
10/3	活動再開

芸術系サークル

日付	活動内容
4/1	活動停止
4/11	自主練開始
4/26	オンライン新歓祭参加
4/28	仮入団開始
5/24	オンライン新歓
6/21	オンライン練習参加
7/18	オンラインボードゲーム会 6人以下で会食 ご飯会やイベント
8/1	
9/25	1, 2年でご飯会
10/22	対面練習開始

SNSでは公開せず個人的に連絡を取り少人数で1年生と対面で交流。部活や同好会よりも活動開始時期が遅い。

③学生生活課学生支援チームにヒアリング

日時：令和2年 11月5日 午前9時～
場所：学生生活課事務室
ヒアリング担当者：廣谷、松本

ヒアリング前の大学に対する考え

ディズニーは再開しているのにサークルはダメなのか、

サークル活動ができないと友達に全然会えない、

不満

新歓ができないからサークル、部活の新しい人員が集まらない、

サークル活動は新入生の抛り所。早く再開させて、

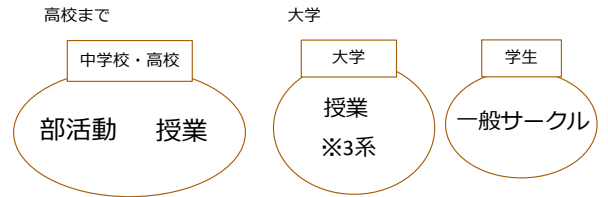
大学の事情や考えを聞きたい！

大学側のコロナ渦における動き

日付	
2/28	感染防止対策要請
3/12	各イベント等の延期・中止要請
4/1	普段の活動の自粛を要請
5/3	課外活動自粛要請
6/19	個人での活動を緩和 文サ館および体サ館の開館
8/7	課外活動における団体活動について①
9/1	対面での活動再開の方針(1か月の観察)
9月	虹の広場の開放
9/28	課外活動における団体活動について②

大学が抱える特別な事情

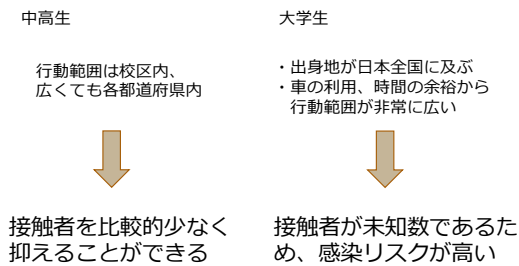
①授業と課外活動は別物



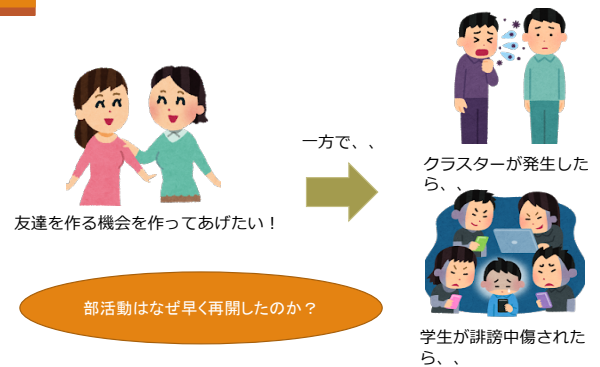
→ サークルでクラスターが発生した場合、学生の責任となる。
→ 学校が守れない、学生が誹謗中傷にさらされる。

※体育会系、芸術系、文化系団体の総称

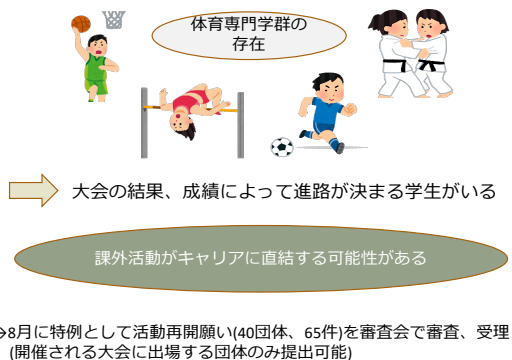
②大学生の感染リスクの高さ



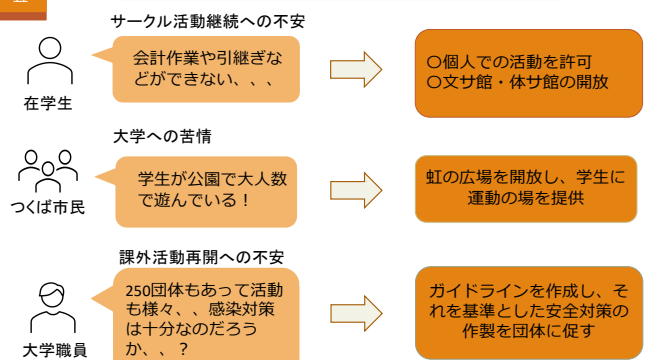
大学側が抱えるジレンマ



筑波大学の特別な事情



様々な声への大学の対応策



オンライン新歓についての大学の考え



新生生にとって友達を作ったり、サークルの先輩とのつながりを作る貴重な機会

Q. 大学からオンライン新歓に関するルールや共通のプラットフォームを提供していただけることはありますか？

新歓自体は全代会が主催するもので大学が直接新歓に関わることはできない
→要望があればできる限りサポートしたい！

中間発表までに分かったこと

サークル新歓について

オンラインが主流

しかし、団体でやり方に差が...

部活

積極的には行わない。

体育会同好会

積極的に勧誘。

文化系&芸術系

積極的に勧誘。

一般団体

積極的に勧誘。

成功要因の予想

新歓結果から...

- ・公式ツイッターによる情報発信
→多い方がよりいい？
- ・zoomなどでのオンライン新歓
- ・こっそり行われた対面新歓

中間発表までに分かったこと

大学対応について

学生個人を守る対応

- ・大学はサークルに対して責任を取れない
- ・個人への誹謗中傷から守るために規制

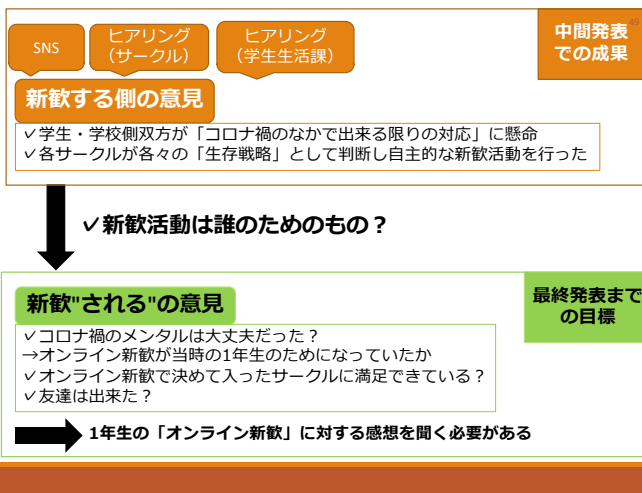
基本的には学生を応援！

- ・キャリアに直結する体育会系は早めに活動再開
- ・悩みや問題への対応
- ・学生からの提案は出来る限りサポート！

→ 学生にはあまり伝わってない...

今後の予定

最終発表に向けて



これから行うこと

⑤ アンケート

⑥ 加入者数と対面新歓の相関

アンケートを実施

新入生

現役生

各サークル

→ 3つの調査

(1) 新入生と現役生の比較

新入生

現役生



新入生

現役生

オンライン

対面

方法によって入会する動機などに
変化はあるのか

(2) 新入生の調査

新入生

Twitter
の充実

対面新歓

オンライン
新歓

加入に影響を与えた要因は何か

(3) 新入生と各サークル

新入生



各サークル



お互いのニーズは一致していたのか

⑥ 加入者数と対面新歓の相関

ヒアリングより

サークル活動自体が禁止されていた時期に新歓を行うのは不適切な行為。
しかし、行っていたサークルに新入生が入会している。



懸念点

新歓のフライングが新入生の入会要因に繋がるなら、多くのサークルがルー
ルを無視してしまうのではないかと。

秩序のない新歓になってしまう

参考文献

・佐々木 俊一郎・山根 承子・マルデワ グジェゴシユ・布施 匡章・藤本 和則(2018.3)「大学生の幸福度と学業に対する主観的評価:アンケート調査と学業データによる分析」『生活経済学研究』 Vol.47

・岩田考(2014)「大学生の生活満足度の規定要因—全国26大学調査から—」『共同研究:「大学生」に関する総合的研究(Ⅱ)』

(ひらく 日本の大学) オンライン授業、憤る学生 朝日新聞・河合塾共同調査

<https://www.asahi.com/articles/DA3S14575683.html>

蔵本健太・菊池秀夫(2006).大学生の組織スポーツへの参加動機に関する研究:体育会運動部とスポーツサークル活動参加者の比較—中京大学 体育学論叢, 47, 37-48.